



“未来へ向けて動き出す5G”



特別講演会

■ 主催：山形大学工学部 & 一般社団法人 米沢工業会

■ 会場：山形大学工学部 大示範講義室

■ 日時：2017年6月26日(月) 午前11時～12時

■ 講師：佐藤 孝平

(一般社団法人電波産業会 元事務局長・前常務理事、現 参与(標準化総括)、
米沢工業会 理事・神奈川支部長、
アジア・太平洋電気通信共同体 (APT: Asia-Pacific Telecommunity) 無線グループ議長)

■ 演題：“未来へ向けて動き出す5G”

本講演では、第5世代移動通信システム(いわゆる5G)とは何か、5Gで何ができるか、5Gで暮らしがどう変わるか、また、5Gはいつから始まるのか、を解説すると共に、無線通信システムに何故標準化活動が必要かということと、電波産業会との標準化及び5Gとの関わりについて分かり易く説明する。

一般社団法人電波産業会とは:

- ◆ 役割：通信・放送分野の電波利用システムの実用化と普及の促進。電波産業の健全な進歩発展と公共の福祉の増進。
- ◆ 事業内容：電波利用に関する調査、研究開発、コンサルティング、普及啓発、標準規格の策定並びに関連外国機関との連絡・調整及び協力。